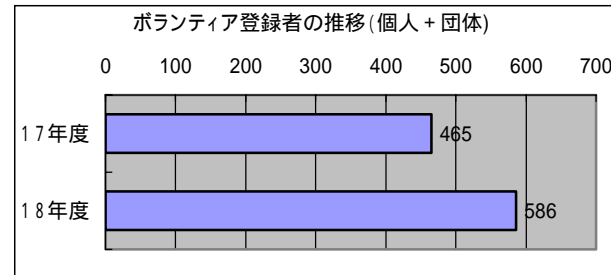
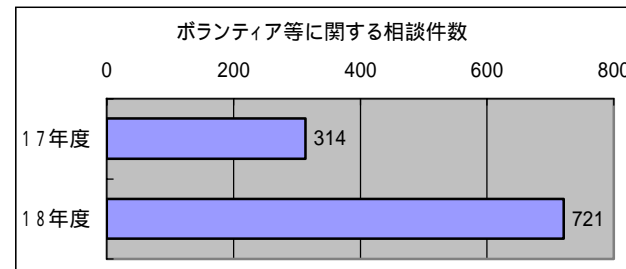


あいぼーとの利用状況について

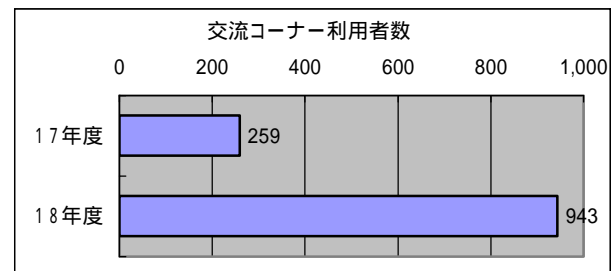
市民活動支援センター・あいぼーが現在の産業文化会館1階に移転し、1年が過ぎました。お蔭様であいぼーとご利用者数は、前年度と比較して、大幅に増えております。今後も、市民の皆さんが気軽に立ち寄れる「あいぼーと」を目指し、スタッフ一同笑顔でお待ちしております。



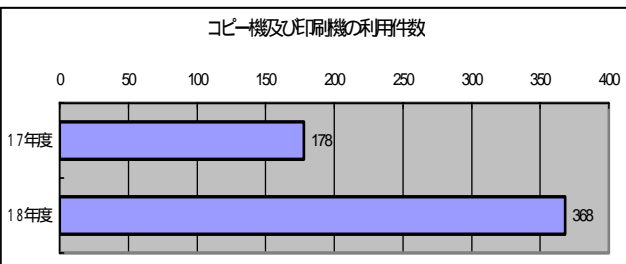
「これからボランティア活動を始めたいが、どのような活動があるの?」
「自分たちの活動のPRがしたい」などといったご相談にスタッフが対応します。



あいぼーとには、ボランティア登録制度があります。登録されると、定期的にボランティア等の公益活動に関する情報を提供させていただきます。詳しくは、あいぼーとまでお尋ね下さい。



交流コーナーは、市民活動団体の皆さんが少人数(10名程度まで)での打合せ・会議などにご利用いただけます。(使用は無料、電話での事前予約も受け付けています。)



市民活動団体の皆さんの広報活動等に関するチラシの印刷に利用できます。コピー機使用は1枚10円です。20枚以上の大量印刷は、紙を持参されれば、無料で印刷機が利用できます。

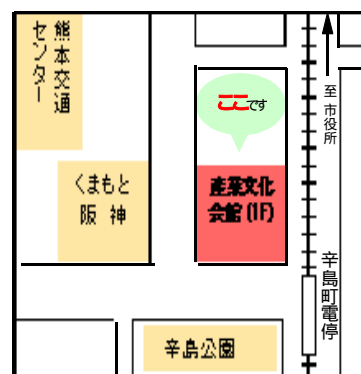
市民活動団体：「地縁による団体」「ボランティア団体」「NPO法人」をここでは市民活動団体としています。

ボランティア活動等に関する情報やお問合せなどありましたら、熊本市市民活動支援センター・あいぼーとまでご連絡下さい。

情報誌についてのご意見もお待ちしています。
熊本市市民活動支援センター・あいぼーと情報誌
はじめの一步 第13号(平成19年6月)

【編集・発行】

〒860-0806
熊本市花畑町7番10号 熊本市産業文化会館1階 電話 096(328)2868
熊本市市民活動支援センター・あいぼーと FAX 096(322)6677
〒860-8601
熊本市手取本町1番1号 市役所12階 電話 096(328)2036
熊本市市民協働推進課 e-mail: shiminkyoudou@city.kumamoto.lg.jp



「あいぼーとサロン」始めました！！

あいぼーとでは、市民活動団体の皆さんをお招きし、日頃の活動報告・一般の参加者の皆さんとの意見交換等を行い、公益活動への理解を深め、活動の輪を広げていく事を目的とした、「あいぼーとサロン」を今年度実施いたします。

第1回は、5月31日(木)19:00から、産業文化会館会議室で開催し、次の3団体の皆さんにご参加いただきました。



「小児病棟ボランティアたんぼぼの会」さん

病院の小児病棟を中心に、長期にわたる入院生活を送らねばならない子どもたちと、そこに付き添う家族のために、院内保育や図書貸し出しなどのボランティア活動を続けられています。



「熊本子どもの本の研究会」さん

楽しみながら子育てをし、子どもたちの読書環境を整えていくために、「お話の研修・実習」「初心者のおはなしとわらべうた講座」等、現在市立図書館集会室を中心に活動を続けられています。



「特定非営利活動法人熊本県子ども劇場連絡会」さん

子どもの健全育成をめざし、文化芸術活動への参加の促進を図るとともに、地域の文化芸術環境の創造の推進を目的に、定期的な舞台鑑賞、地域での子どもの活動を行われています。



3団体の皆さんの活動報告の後、一般参加者の皆さんとの意見交換会を行いました。参加者の皆さんからの、「団体運営資金の調達方法は?」「皆さんが今の活動を始められたきっかけは?」などといった質問に対して、お一人おひとり丁寧にお答えされていました。(今回の「あいぼーとサロン」の様子は、近々熊本市のホームページにアップ予定です。)

次回「あいぼーとサロン」は7月31日(火)19:00から産業文化会館で開催予定です。

風呂敷研究肥後の会さん



風呂敷で本やワインボトルなど様々な物が包めるんですよ。

Q1.活動のきっかけはなんですか？

以前から着物、ネクタイ、牛乳パックなどの家庭の不用品で世界に1つのもの作りを教えていました。そこで注目したのが風呂敷。
昔からある便利な物をなぜ復活させないんだろうと思い、それから風呂敷について勉強、結び方の練習をし、そのうち楽しくてはまってしまいました。昔から慣れ親しんでいる風呂敷はレジ袋の代わりにもなる。この知恵や技術を伝えられるのは私たちの年代。人のため、世のため、自分のために是非伝えていかなければならないと思い活動を始めました。

Q2.どのような活動を行われているのですか？

5月30日にびぶれす広場で行われた「ごみゼロの日」のイベントにおいて色々な風呂敷の結び方の披露や展示を行いました。また、月1回は会員10名が集まり風呂敷についての勉強会や会員それぞれが考えた新たな結び方を発表し合ったりして、風呂敷活用普及への努力をしています。

Q3.今後の予定を教えてください。

要望があれば出向いて行き、風呂敷の色々な結び方を教えたり、風呂敷で作ったバッグや帽子などの展示・ミニファッションショーなどを行い、風呂敷利用を広めていきたいです。

風呂敷研究肥後の会の方々です。



風呂敷には色々な包み方があるんですよ。

NPO法人 熊本ホスピタリティネットワークさん



交通センター・WING館前を主なステーションポイントとして停車しています。

Q1.活動のきっかけはなんですか？

2005年に古町(新町)のまちづくりワークショップに参加したことで、地球環境にやさしく、まちづくりにも役立つドイツ生まれのペロ(自転車)タクシー活動を思いつき、2006年5月15日から日常走行を開始しています。



ペロタクシーの整備はいつもバッチリです。

Q3.今後の予定を教えてください。

古町と言えば「おてもやん」(地元:永田イネさんがモデル)「おてもやん顕彰事業」というものが計画されており、古町におてもやん像を造ろうという目標を持つその事業への参画。
また熊本の歴史・名所案内から日常利用へとつないでいくためにイベントへの参加も積極的に行っていきたいと思っています。

Q2.どのような活動を行われているのですか？

イベント等への参加を通じ、広く皆様にペロタクシーを知ってもらい、人と人をつなぐ役割を持ちながら「日常的」にご利用いただけるように活動しています。市内観光へのご利用はもちろんのこと、習い事の「足」としてご利用いただくこともあります。活動開始日(2006年5月15日)~2007年3月31日までに1637名の方にご利用いただきました。



21段ギア付電動アシスト自転車なんです。

よかよかボランティア登録団体の皆さんです！！

これからも登録団体の皆さんの活動を「はじめの一步」でご紹介していきます。

「はじめの一步」での掲載を希望される団体の皆さんは、あいらんどまでご連絡下さい。

熊本ドラムサークルさん



今回参加して下さった皆さんです。

Q1.活動のきっかけはなんですか？

楽器が出来る人も出来ない人も一緒に楽しめるドラムサークルを熊本でも作りたいたいという思いから、活動を先に始めていた宮崎・鹿児島と連携しながら準備し、2006年6月九州で宮崎・鹿児島に続き3番目となる「熊本ドラムサークル」が発足しました。

Q2.どのような活動を行われているのですか？

月に1度例会を行ったり、地域のコミュニティセンター・病院・福祉施設などで活動を行っています。参加者全員でサークルになり、思い思いにドラムをたたき、障害の有無や年齢に関わらず、参加者みんなで音を作り出し、楽しむ事が出来ます。

Q3.今後の予定を教えてください。

今後は、現在の活動に加え、新たに高齢者(認知症)の方を対象とした活動も展開していきたいと思っています。垣根の低い、いろんな人が参加出来る様な活動を行い、多くの人に知ってもらえるよう活動の場を広げていきたいです。



サークルになってドラムをたたき、楽しんでいます。



色々な形の、ジャンベやドラムです。

黒髪ひょっとこ愛好会さん



毎回2時間近く練習をしているんですよ。

黒髪ひょっとこ愛好会のみなさんです。



Q1.活動のきっかけはなんですか？

3年前に博多どんたくを見た際、参加していた団体の中で「日向ひょっとこ踊り」がとても印象的で、こんなにも笑いのある踊りがあるんだということを知りました。そこで宮崎の観光課に尋ねたところ、年に1回お祭があることが分かり、熊本で活動している団体はないか探したところ、肥後健軍ひょっとこ会があるとのこと。さっそく連絡を取り、踊りを披露していただきました。その時は30名ほど集まり、その中の5名の方と同好会を作ることになりました。その後、ラジオやテレビの取材、新聞への掲載をきっかけに、今はメンバーが30名くらいになりました。

Q2.どのような活動を行われているのですか？

毎年、町内の夏祭りへ参加したり、子飼商店街・病院・老人ホームや施設での活動を行っています。

Q3.今後の予定を教えてください。

7月に開催される町内会と地域の老人保健施設が主催する夏祭りへの参加や、8月に開催される「日向ひょっとこ踊り」に約20名での参加を予定しています。



月に2回みんなで練習を行っています。